

2025 年度 中核機能としての体制の確保に関する取り組みの実施状況について

豊田市こども発達センターたんぼぼ

	項目	2025 年度 実施状況	地域の障がい児に対する支援体制の状況について」との整合性
1	市町村及び地域の関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・心身障がい児の早期発見・早期支援の推進を目的とする豊田市心身障がい児早期療育推進委員会に参加しました。 (5/14、10/15、3/11) ・医療的ケア児の支援に関する会議に出席し、行政の取組みや参加施設の現況や支援等を情報共有しました。 豊田市医療的ケア地域支援会議(6/12、11/20、2/20) 豊田市地域自立支援協議会主催情報共有(11/5) みよし市医療的ケア児さぽーと会議(7/8、2/17) ・豊田市特別支援学校運営協議会に委員として参加し、学校運営、医療的ケア、給食、非常訓練などの運営について助言しました。(5/29、10/28、1/27) 	①幅広い発達段階に高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能
2	幅広い発達段階及び多様な障害特性に応じた専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制	<ul style="list-style-type: none"> ・たんぼぼ園児、わくわく利用児に対してのぞみ診療所職員や他事業所と支援内容や個別療法等の情報共有を行い、利用児の発達支援に役立てました。(診療所毎週火曜日、他事業所毎月末) ・医療的ケアが必要な園児の主治医と医療的ケア指示書の定期更新やケア実施記録等必要な情報共有を行い、単独療育を安全に実施しました。 ・保護者勉強会(5/16、6/7、14、24、7/18、10/7、10、14、12/2)や施設見学会(6/12、17、20、11/6)を実施しました。 ・拳母こども園4歳児クラスと交流を年3回実施し、定型発達児と触れ合う場を設けました。(6/2、7/14、10/17) 	①幅広い発達段階に高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能

3	地域の障がい児通所支援事業所との連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市、みよし市の児童発達支援事業所向け研修会を実施しました。(10/20) ・重症心身障がいがある園児が利用する8事業所と管理者会議(5/22)、情報共有(毎月末)、相互の施設見学(7~12月14名が参加)、研修会(11/4)を実施しました。 ・東海地区児童発達支援連絡協議会の会議、研修会に参加し、各市取組みや利用者・家族支援について知識を深めました。(6/13、9/9、11/27、12/19、2/26) 	②地域の障がい児支援事業所等に対するスーパーバイズ・コンサルテーション機能
4	インクルージョンの推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・並行通園児や卒園児が通う地域園、託児所に対して保育所等訪問支援や移行児支援等を利用して専門的な立場から助言等を行い、インクルージョンを推進しました。(保育所等訪問支援13件、移行児支援28件実施) ・重症児・医療的ケア児の就園、就学に向けた情報共有・連携会議を保育課・障がい福祉課・学校教育課・医療機関・発達センターとで行いました。(6/27 書面開催、11/26、12/10) 	③地域のインクルージョン推進の中核機能
5	入口としての相談機能を果たす体制	<ul style="list-style-type: none"> ・この地域に生まれ診断されて間もない健康に配慮が必要な未歩行のこどもに対して、親子遊び、保護者勉強会、施設見学等の内容で外来療育を月2~3日(計22回)実施しました。 	④地域の発達に関する入り口としての相談機能
6	地域の障がい児支援体制の状況及び取り組み状況の公表	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田市福祉事業団のホームページにて公表しています。 	
7	外部の者による評価	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価表を作成し、指定管理施設を所管する豊田市の評価を受けました。 	
8	従業者に対する年間の研修計画と実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に基づき研修を実施しています。また、研修計画外でも外部講師の研修受講等を実施しています。 	